2024年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(非連結)

2023年11月10日

株式会社 佐賀共栄銀行 会 社 名

コード番号 — (URL https://www.kyogin.co.jp/)

代 表 者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 二宮 洋二

問合せ先責任者 (役職名)総合企画部長 (氏名) 小野 広明 TEL (0952) 26-2161 半期報告書提出予定日 2023年11月28日 特定取引勘定設置の有無 : 無 配当支払開始予定日 2023年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期(中間期)の業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1)経営成績

(%表示は対前年中間期増減率)

	経 常 収 益		経常	利益	中間純利益	
2024 年 3 月期中間期	百万円 3, 297	% 8. 8	百万円 1, 118	% 57. 6	百万円 779	% 43. 9
2023 年 3 月期中間期	3, 030	△3. 2	709	△5. 3	541	1. 1

	1 株当たり 中間純利益		潜在株式調整後 1株当たり中間純利益	
	円	銭	Ħ	銭
2024 年 3 月期中間期	35	68	-	_
2023 年 3 月期中間期	24	76	-	_

(2) 財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	
2024 年 3 月期中間期 2023 年 3 月期	百万円 266, 654 264, 298	百万円 17, 217 15, 334	% 6. 4 5. 8	

(参考) 自己資本 2024年3月期中間期 17.217百万円 2023年3月期 15.334百万円 (注)「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して算出しております。 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末			期末	合 計		
2023 年 3 月期	円 銭	円 銭 3 00	円 銭	円 銭 3 00	円 銭 6 00		
2024年3月期	_	3 00		0 00	0 00		
2024年3月期(予想)			-	3 00	6 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 5, 490	% △12. 3	百万円 1,030	% ∆3. 7	百万円 670	% △30. 7	円 銭 30 67

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2024年3月期中間期	22, 034, 500 株	2023年3月期	22, 034, 500 株
2024年3月期中間期	197, 222 株	2023年3月期	190, 777 株
2024年3月期中間期	21, 840, 099 株	2023年3月期中間期	21,850,358株

- ※ 中間決算短信は、監査法人の監査の対象外です。
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当行は、特定事業会社(企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第2項に規定する事業を行う会社)に該当するため、第2四半期会計期間については、中間財務諸表を作成しております。

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1	. 当	中間決算に関する定性的情報	
	(1)	経営成績に関する説明	2
	(2)	財政状態に関する説明	2
	(3)	業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2	. 中	間財務諸表	
	(1)	中間貸借対照表	3
	(2)	中間損益計算書	4
	(3)	中間株主資本等変動計算書	5
	(4)	継続企業の前提に関する注記	7

※2024年3月期第2四半期(中間期)決算説明資料

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当中間会計期間におきましては、経常収益は貸出金利息が順調に増加したことに加え、株式等売却益の増加や貸倒引当金戻入益を計上したこと等により、前年同期比2億67百万円増加し32億97百万円となりました。経常費用は、株式等売却損や株式等償却が発生しなかったこと等により、前年同期比1億42百万円減少し21億79百万円となりました。

この結果、当中間会計期間の経常利益は、前年同期比4億9百万円増加し11億18百万円となりました。 当中間純利益は、前年同期比2億38百万円増加し7億79百万円となりました。

(2)財政状態に関する説明

当中間期末の財政状態につきましては、総資産は、前事業年度末比23億56百万円増加し2,666億54百万円、 純資産は、前事業年度末比18億83百万円増加し172億17百万円となりました。

預金残高につきましては、公金預金及び法人預金が増加したこと等により、前事業年度末比15億85百万円 増加し2,371億40百万円となりました。

貸出金残高につきましては、中小企業等向け貸出や消費者ローンが増加したこと等により、前事業年度末比3億76百万円増加し1,911億42百万円となりました。

有価証券残高につきましては、前事業年度末比3億26百万円増加し525億55百万円となりました。

(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2.【中間財務諸表】(1)【中間貸借対照表】

		(単	位:百万円)_
	前事業年度 (2023年3月31日)	当中間会計期間末 (2023年9月30日)	増減
資産の部			
現金預け金	21,081	22, 702	1,621
有価証券	52, 229	52, 555	326
貸出金	190, 766	191, 142	376
その他資産	463	548	85
有形固定資産	2, 142	2, 137	\triangle 5
無形固定資産	168	112	\triangle 56
繰延税金資産	281	-	△ 281
支払承諾見返	699	802	103
貸倒引当金	△ 3,534	△ 3,346	188
資産の部合計	264, 298	266, 654	2, 356
負債の部			
預金	235, 555	237, 140	1, 585
借用金	10, 500	9, 700	△ 800
その他負債	1, 609	909	△ 700
賞与引当金	228	236	8
役員退職慰労引当金	128	124	\triangle 4
睡眠預金払戻損失引当金	54	50	\triangle 4
繰延税金負債	_	283	283
再評価に係る繰延税金負債	188	188	_
支払承諾	699	802	103
負債の部合計	248, 964	249, 436	472
純資産の部			
資本金	2,679	2,679	_
資本剰余金	1, 259	1, 259	_
利益剰余金	10, 035	10, 749	714
自己株式	△ 80	△ 83	\triangle 3
株主資本合計	13, 894	14, 604	710
その他有価証券評価差額金	1,054	2, 227	1, 173
土地再評価差額金	385	385	
評価・換算差額等合計	1, 440	2, 613	1, 173
純資産の部合計	15, 334	17, 217	1,883
負債及び純資産の部合計	264, 298	266, 654	2, 356

(2)【中間損益計算書】

(単位:百万円)

			(単位:百万円)
	前中間会計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当中間会計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)	増減
経常収益	3,030	3, 297	267
資金運用収益	2, 523	2, 585	62
(うち貸出金利息)	2, 108	2, 149	41
(うち有価証券利息配当金)	401	422	21
役務取引等収益	316	292	\triangle 24
その他業務収益	94	4	△ 90
その他経常収益	95	415	320
経常費用	2, 321	2, 179	\triangle 142
資金調達費用	20	10	△ 10
(うち預金利息)	20	10	△ 10
役務取引等費用	381	401	20
その他業務費用	0	0	\triangle 0
営業経費	1, 751	1, 738	△ 13
その他経常費用	168	28	△ 140
経常利益	709	1, 118	409
特別損失	43	0	△ 43
固定資産処分損	0	0	\triangle 0
減損損失	43		△ 43
税引前中間純利益	665	1, 118	453
法人税、住民税及び事業税	212	286	74
法人税等調整額	△ 88	52	140
法人税等合計	123	338	215
中間純利益	541	779	238

(3)中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					
	資本剰余金		利益剰余金			
	½-1. Λ		711.24.3#F P# A	その他利	益剰余金	プロングエリ A A
	資本金		利益準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 計
当期首残高	2, 679	1, 259	952	4, 367	3, 849	9, 170
当中間期変動額						
利益準備金の積立			14		△14	_
剰余金の配当					△65	△65
中間純利益					541	541
自己株式の取得						
土地再評価差額金の取崩					4	4
株主資本以外の項目の当中間期変						
動額(純額)						
当中間期変動額合計	_	_	14	_	466	480
当中間期末残高	2, 679	1, 259	966	4, 367	4, 315	9,650

(単位:百万円)

	株 主	資 本				
	占一批士	株主資本	その他有価証	土地再評価	評価・換算	純資産合計
	自己株式	合 計	券評価差額金	差 額 金	差額等合計	
当期首残高	△76	13, 033	1, 537	413	1, 951	14, 984
当中間期変動額						
利益準備金の積立		_				_
剰余金の配当		△65				△65
中間純利益		541				541
自己株式の取得	$\triangle 0$	△0				△0
土地再評価差額金の取崩		4				4
株主資本以外の項目の当中間期 変動額(純額)			△848	$\triangle 4$	△853	△853
当中間期変動額合計	$\triangle 0$	479	△848	$\triangle 4$	△853	△373
当中間期末残高	△76	13, 512	689	409	1, 098	14, 611

当中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

		株主資本					
			資本剰余金	利益剰余金			
		≫→∧		711-24-344-144-A	その他利	益剰余金	~1.)(~1.A.A
		資本金	資本準備金	利益準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	利益剰余金 合 計
当;	期首残高	2,679	1, 259	980	4, 367	4, 687	10, 035
	当中間期変動額						
	利益準備金の積立			14		△14	_
	剰余金の配当					△65	△65
	中間純利益					779	779
	自己株式の取得						
	土地再評価差額金の取崩						
	株主資本以外の項目の当中間期変						
	動額(純額)						
	当中間期変動額合計		_	14		699	713
当	中間期末残高	2,679	1, 259	994	4, 367	5, 387	10, 749

(単位:百万円)

	株主資本		評価・換算差額等			
自己	古 二 44 - 4 -	株主資本	その他有価証	土地再評価	評価・換算	純資産合計
	自己株式	合 計	券評価差額金	差 額 金	差額等合計	
当期首残高	△80	13, 894	1, 054	385	1, 440	15, 334
当中間期変動額						
利益準備金の積立			_		_	_
剰余金の配当		△65				△65
中間純利益		779				779
自己株式の取得	△3	△3				△3
土地再評価差額金の取崩						
株主資本以外の項目の当中間期 変動額(純額)			1, 172		1, 172	1, 172
当中間期変動額合計	△3	710	1, 172		1, 172	1, 883
当中間期末残高	△83	14, 604	2, 227	385	2, 613	17, 217

(4)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。